

60周年記念誌への寄稿依頼

60周年準備プロジェクトでは、2019年の学園大学附属高校創立60周年に向けて、紫紺会60周年記念誌「紫紺会60年の歩み（仮題）」の編纂を進めています。懐かしい写真や年表、座談会等色々な記事を検討していますが、そのひとつとして各期の代表による原稿を募集します。高校時代の思い出、紫紺会への関わり等、テーマは学園大学附属高等学校及び紫紺会に関するものであれば自由です。学園大学附属高等学校・紫紺会への、あなたの熱い想いを記念誌に載せてみませんか。

募集要項

1. 【原稿内容】

学園大学附属高等学校・紫紺会に関するものであれば、高校時代や卒業後の同窓会活動の思い出などなど、自由に決めて頂いて構いませんし、題名も自由です。

2. 【字数】

800文字（400字詰原稿用紙2枚）以内

3. 【提出頂くもの】

※原稿と写真はメールにてデータの提出にご協力をお願いいたします。

(1) 原稿：マイクロソフト Word（用紙A4横書き）

(2) 顔写真（写真掲載可能な方）

(3) 住所・氏名・連絡先・卒業期

※記念誌への掲載は氏名・卒業期のみで、住所・連絡先は執筆者に記念誌を郵送させていただく際にのみ活用いたします。

4. 【提出期限】

2019年3月13日（水）代表幹事会まで

5. 【提出先】

shikonkai60@gmail.com

6. 【問合せ先】

60周年記念誌発行プロジェクト編集長 佐伯 昇治

TEL：080-1735-7357

E-Mail: den_saeki@yahoo.co.jp

※期ごとに最低1名、最大3名まで募集を受け付けますので、各期代表幹事で取りまとめをお願いします。

【原稿見本】

紫紺会60周年記念誌 同窓生紹介原稿（本文・最大800字）

（見出し）

同窓会の今を伝え続けていきたい

（本文）

私は志望校を不合格となり学付に入学し、気持ちを一新して臨んだ学校生活には大きな不安がありました。部活動にも所属せず、自転車で自宅と学校の往復でしたが、仲の良い友達に恵まれて、下校後にはボーリング場やCDショップに行ったり、自宅で友達と夜遅くまで遊んだり、自分なりに楽しい3年間だったと思います。

高校卒業後は県内の大学に進学、4年後には無事卒業し、地元の雑誌社に就職。仕事は記者職で、県内の企業などを取材する中で26歳の時、雑誌の企画として「高校創立50周年記念特集」を組むことになり、校長先生や紫紺会長、50周年記念事業の取材で卒業以来、足が遠のいていた母校に通う機会が増えました。そのことがきっかけで、30歳の時、当時の同窓会長から「紫紺会の運営を手伝ってくれないか」と打診があり、広報委員の一員に加えていただき、これまで毎年の会報誌発行や紫紺会のHP・フェイスブック開設、飲食店マップ創刊・同窓会シール製作などに携わってきました。役員の仕事をすることで、高校時代に交流の無かった同級生とも仲良くなり、紫紺会活動は今や生活の一部です。これからも紫紺会のリアルタイムな活動を同窓生へ正確に伝えていくことが私の役割だと思っています。また2年前の「藤崎八幡宮秋季例大祭」における担当期では、同級生一丸となって一つのことを作り上げる過程で、同期をはじめ多くの先輩後輩と触れ合うことができ、人生における貴重な思い出になりました。

今後も同窓会活動を通じ、母校への恩返しや自己的人脈づくりに役立てていきたいですし、県外から友達が戻ってきた時には、これまでの紫紺会活動を生かして、少しでもお役に立てればと考えています。今、ふと思うと、学付に入学したのも何かの運命だったんだなど、うれしく感じています。今後も一人の同窓生として、楽しく紫紺会活動に関わっていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

大島栄祐（40期）

熊本市東区東本町21-7-105 090-9498-2644